

学年目標(5年生)

自分や相手のこと、身近な人や場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、相手に配慮しながら伝え合うことができる。

アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、書くことができる。

領域別目標 (CAN-DO リスト)

【略語】 U = Unit / CYS = Check Your Steps

5年	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
U1	名前やつづり、好きなもの・ことについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	名前やつづり、好きなもの・ことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	名前やつづり、好きなもの・ことについて話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
U2	誕生日や欲しいものについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。		誕生日や欲しいものについて、たずねたり伝えたりすることができる。	誕生日や欲しいものについて話すことができる。	
U3	できることやできないことについてのやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。		できることやできないことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	できることやできないことについて話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。
CYS 1	自分のことを伝える発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。		自分と相手のことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	自分のことについて、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	
U4	身近な人について紹介するやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	身近な人について、たずねたり伝えたりすることができる。	身近な人について、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	He/She や can などの音声で十分に慣れ親しんだ語句を、お手本を参考にして書くことができる。
U5	町の施設などがある場所についてたずねたり答えたりするやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	町の施設名などの音声で十分に慣れ親しんだ語句、表現の意味が分かる。	町の施設などがある場所について、たずねたり答えたりすることができる。		町の施設名などの音声で十分に慣れ親しんだ語句を、お手本を参考にして書くことができる。
U6	食事の注文をしたり、値段をたずねたりするやり取りを聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	料理名などの音声で十分に慣れ親しんだ語句、表現の意味が分かる。	丁寧に食事の注文をしたり、値段をたずねたり答えたりすることができる。		料理名などの音声で十分に慣れ親しんだ語句を、お手本を参考にして書くことができる。

5年	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
CYS 2	身近な人や地域のことについての発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。		身近な人や地域のことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	身近な人や地域のことについて、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	
U7	日本の行きたい場所とそこでしたいことについてのやり取りや発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	どこに行きたいか尋ねる文や、音声で十分に慣れ親しんだ語句、表現の意味が分かる。	日本の行きたい場所とそこでしたいことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	日本の行きたい場所とそこでしたいことについて、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を聞いて書くことができる。
U8	憧れの人についてのやり取りや発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	憧れの人について、たずねたり伝えたりすることができる。	憧れの人について、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を聞いて書くことができる。
CYS 3	日本の魅力と憧れの人についての発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。		日本の魅力と憧れの人について、たずねたり伝えたりすることができる。	日本の魅力と憧れの人について、伝えようとする内容を整理したうえで話すことができる。	
学年 到達 目標	日常生活に関する身近なことについてのやり取りや発表を聞いて、具体的な情報を聞き取ることができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字を識別し、その名前を読むことができる。	自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事項について、その場で質問をしたり、質問に答えたりすることができる。	自分のことや身近な事柄について、伝えようとする内容とその順序、伝え方を工夫しながら、話すことができる。	アルファベットの活字体の大文字・小文字の名前を聞いて書くことができる。

※目標の到達度を見取る活動が単元末に設定されている場合、グレーのアミを付している。

## 観点別評価規準（5年生）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><b>知</b> 日常生活に関する身近なことに関連する簡単な語句や基本的な表現を理解している。</p> <p><b>技</b> 日常生活に関する身近なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行う技能を身につけている。</p>	<p>目的や場面、状況などに応じて、日常生活に関する身近なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、コミュニケーションを行っている。</p>	<p>他者に配慮しながら、日常生活に関する身近なことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、主体的にコミュニケーションを行おうとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。</p>